



いわき平ロータリークラブ週報

創立 1953.6.18

承認 1953.6.29

<http://iwakitaira-rc.jp/>

■事務局 / 福島県いわき市平字白銀町 4-13 不二屋第二ビル2F

(0246) 25-3000

■例会場 / いわきワシントンホテル椿山荘

(0246) 35-3000

■例会日 / 毎週木曜日 p.m.12:30 ~ 13:30

会長：関口 武司 幹事：有賀 行秀 発行：会報・広報委員会

第 3115 例会 (6号) 2018 年 8 月 9 日 (木) 雨

新入会員卓話 SPEECH

フランチャイズビジネスについて



アイウェイ イナバ代表取締役

稲葉 廣直 会員

私の会社は 8 つの企業のフランチャイズビジネスを運営しております。「ダスキンたいら支店」、会社や一般家庭をお掃除する「サービスマスター」、家事代行の「メリーメイド」、害虫駆除などの「ターミニックス」、高圧洗浄の「スウィーパー福島」、高齢者向け弁当宅配の「宅配クックワン・トゥ・スリー」、介護福祉用品レンタルの「ダスキンヘルスレントいわきステーション」、そして「ミスタードーナツ いわきエブリアショップ」です。

日本のフランチャイズの歴史は 1963 年 (昭和 38 年) の不二家とダスキンから始まります。現在は全国で 25 万店舗以上、市場規模 25 兆円以上といわれています。いわき市内を見てもコンビニ、ファストフード、飲食店、不動産会社、自動車関連会社、100 円ショップ、学習塾などたくさんあります。フランチャイズチェーンは加盟する個人、もしくは法人が、フランチャイズ本部 (フランチャイザー) から商標、チェーン名称を使用する権利や確立されたサービスや商品、営業のノウハウを提供してもらい、対価としてロイヤリティを支払う仕組みです。加盟店をフランチャイジーと呼びます。チェーン名称は同じでも個々の経営は別になります。

本部に支払うロイヤリティには大きく分けて売上歩合方式、定額方式、粗利分配方式の三つがあります。飲食店の多くは売上歩合で、3%から10%ぐらい、学習塾など原材料費がかからないものは10%から30%。定額方式はどんなに売上が上がっても一定の金額だけで済みます。コンビニは粗利分

配が多いです。たばこの利益は10%、コーヒーだと85%など商品によって粗利がまったく違うため、粗利分配になっているようです。コンビニはフランチャイジーが土地建物を用意するか、本部が提供するかでロイヤリティが粗利の30%から70%と差があります。

フランチャイズのメリットは、まずは運営ノウハウのパッケージ、加盟すると本部が立地の選定から実際の運営まで指導してくれます。開店までの研修や開業後にも本部の経営指導員がアドバイスしてくれます。ブランド力があり、開業時から信用してもらえることも大きいです。さらに本部が宣伝広告を全国展開するので、大規模なプロモーションが可能になります。次々と新しい商品やサービスを開発してくれます。個人だと、こんな商品を創りたいと考えても形にするのは難しいですが、きちんとした本部は開発に時間とお金を掛けて加盟店に卸してくれます。全国各地に加盟店がありますので成功事例と失敗事例を共有できます。他の店と比較することで社員のモチベーションアップや刺激にもなります。

デメリットはロイヤリティが掛かります。思うように売上が上がらなくても支払うものは支払わなければなりません。制約が厳しく、独自の商品を置いたり、地元の別な仕入れ先を使ったりはできません。本部から指定された原材料、資材を使わなければなりません。また、同じブランドで毀損があれば大きな影響が出ます。食品の異物混入がチェーン店のどこかで起きれば、一気に客離れなどの大きな影響が出ます。

フランチャイズの運営には、同じブランドを広域で展開する方法とエリアを限定していろいろな種類の業態で展開する方法があります。広域展開は飲食店が多いです。同じブランドの運営ですので管理がしやすく、社員の知識、技術も上がります。新規出店に当たっても経験者をはじめから投入できるメリットもあります。デメリットとしてはチェーンの業績が悪くなると一気に影響が出てきます。エリア



2018~2019年度
国際ロータリーのテーマ

「インスピレーションになろう」

BE THE INSPIRATION

「出席はロータリアンの3大義務の1つです」

を限定して複数の多角経営はサービス業に向いています。すでに運営をしていれば新しいフランチャイズに土地勘や地域での信用を生かします。一軒のお客さまに一人の営業マンが複数の事業を提案でき、営業効率が高まります。一方で経営管理やマネジメントが複雑になります。フランチャイズの経営をする場合はよいフランチャイズ本部を選ぶことが大切です。

司会：有賀幹事

〔点鐘・ロータリーソング（奉仕の理想）・四つのテスト（小野寺順正会員）〕

小野寺順正会員



◆会長挨拶ならびに報告



台風が近づいている中、ご出席いただきありがとうございます。本日は人類の進化についてお話いたします。人類とチンパンジーが分かれたのは700万年前です。ホモサピエンスは30年前に誕生していますので、人類の歴史から見るととても新しいものです。これまで化石人類として発見されたのは25種類ほどあり、ここにホモサピエンスを加えて人類と呼びます。

人類の進化の特徴は直立二足歩行と犬歯の縮小です。二足歩行はニワトリなど鳥類やカンガルーなどが行いますが、直立二足歩行は人類だけです。四つ足に比べ走るのが遅い、立ち上がっているのが敵に見つかりやすいなど生存には不向きであり、人類以外はこの進化の過程をたどっていません。

犬歯の縮小は使わなくなったということです。チンパンジーが発情期に5頭から10頭のオスで1頭のメスを奪い合う中で犬歯の発達が必要になりますが、人類はオス同士の争いがありません。人類は争いがない平和な動物といえます。

◆飯野光世会員にお祝い

8月22日にお嬢さんが結婚式を挙げます。慶弔規定に則り、会から金一封を贈りました。



◆幹事報告

- 郡山RCより会報が届きました。
- 8月のロータリーレートは1ドル112円です。

委員会報告

◆出席委員会（高木秀訓委員長）

例会日	基本会員数	出席者	メークアップ数
8月9日	52名	26名	—

◆ロータリー財団委員会（松崎倫久副委員長）

関口武司さん、有賀行秀さん、松崎倫久さん、越智正典さん、森雄治さん、三瓶和秀さん。以上6件

◆米山記念奨学会委員会（大久保健蔵委員長）

関口武司さん、有賀行秀さん、大久保健蔵さん、松崎倫久さん、森雄治さん、三瓶和秀さん。
以上6件

◆雑誌委員会（高橋康二副委員長）

- ロータリーの友8月号の見どころ読みどころ
- 横組 8～15ページ 会員増強に成功するヒント
- 16～21ページ 女性会員に聞く会員増強・維持のワケ
- 22ページ 会員数の推移と女性会員の割合
- 34、35ページ 米山記念奨学事業の基礎知識
- 縦組 4～8ページ 変化をチャンスに

◆スマイルボックス委員会（常葉修一委員長）

- ♥関口武司さん（稲葉さん卓話宜しくお願ひします）
 - ♥有賀行秀さん（稲葉さん卓話よろしくお願ひいたします）
 - ♥曲山浩範さん（稲葉さん卓話宜しくお願ひします）
 - ♥青木喜久男さん（稲葉さん卓話よろしくお願ひします）
 - ♥大久保健蔵さん（稲葉君卓話よろしくお願ひします）
 - ♥高橋康二さん（稲葉さん卓話よろしくお願ひします）
 - ♥伊藤盛敏さん（稲葉さん卓話ご苦勞様です）
 - ♥飯野光世さん（三女の結婚祝ありがとごぞいます。台風の被害、少なきを願ひします）
 - ♥小野寺順正さん（ロータリーのゴルフでは、1打差で取り切り戦を制はしました。ありがとうございました。稲葉さん卓話楽しみにしています）
 - ♥八幡恭朗さん（会員名簿ができました。今年の表紙は茶色です。稲葉さん卓話よろしくお願ひします）
 - ♥新城美樹雄さん（次回の卓話頑張ります）
 - ♥郡二三子さん（稲葉さん、卓話ご苦勞様です）
- 以上12件

★本日の例会案内 8月23日（木）12：30～
新入会員卓話 新城美樹雄会員
お食事メニュー＝牛肉と夏野菜のミルフィーユ
仕立て

★次回の例会案内 8月30日（木）12：30～
外部卓話 いわき市立美術館長 佐々木吉晴氏
お食事メニュー＝手延べうどん 小鉢